

地球温暖化と森林・木材

—世界の動きから地方の取り組みまで—

今年地球温暖化の取り組みにとって重要な年で、温暖化防止への森林の役割がますます注目されています。京都議定書の第一約束期間が今年から始まりですが、わが国の削減目標6%の内3.8%は森林吸収源です。また2013年以降の将来枠組みでも森林減少や劣化によるCO₂の排出抑制が重要な課題になっています。本シンポジウムでは、温暖化と森林をめぐる様々な取り組みを世界の動向から地域での取り組みまでそれぞれの分野の第一人者がわかりやすく解説いたします。

講演会

温暖化と森林 地球益を守る

小林紀之 (日本大学法務研究科 教授 / NPO 才の木・理事)

地球温暖化への森林・木材の貢献

- 科学的な視点から -

松本光朗 (森林総合研究所 温暖化対応推進室長)

地球温暖化と森林・木材に関する国際的議論

竹田雅浩 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 環境・エネルギー部部長)

森林を活かした地球温暖化対策

- 森林県高知の取り組み -

塚本愛子 (高知県文化環境部 循環型社会推進課 課長補佐)

6月21日

土曜日

入場無料

午後1時 講演会 / パネル討論会

場所：東京大学 弥生講堂

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

申込方法

- 下記ホームページから申込書をダウンロードし、氏名 / 住所 / 職業 (勤務先) / 電話番号 / E-mail をご記入の上、下記事務局まで、FAX または郵送でお送りください。

NPO 法人 才の木・事務局

〒113-0023 東京都文京区向丘 1-1-17 タカサキヤビル4階

TEL&FAX : 03-3813-1567

【E-mail】 info@sainoki.org

【ホームページ】 <http://www.sainoki.org>



後援：日本木材学会
日本森林学会
林野庁
㈱全国木材組合連合会
㈱日本木材総合情報センター

